

南総里見八犬伝

国際ロータリー第2790地区 八犬伝プロジェクト



宮田 雅之「五犬士」

2025.9.28^{SUN} ▶ 12.25^{THU}

前期：9.28^{SUN} ▶ 10.27^{MON} 後期：10.29^{WED} ▶ 12.25^{THU}

辻村 寿三郎「玉梓」
※後期10/29より展示



開館時間：10:00～17:00（入館は16:30まで）
休館日：火曜定休（火曜日が祝日の場合は翌日）
11月15日（土）はシンポジウム開催のため休館
入館料：一般800円／中高生500円／小学生以下無料
障害者手帳お持ちの方無料（団体20名以上1割引）
後援：富津市、富津市教育委員会 協力：和蔵酒造
住所：〒299-1861 千葉県富津市金谷2146-1
TEL:0439-69-8111 FAX:0439-69-8444



鋸山美術館



主催：国際ロータリー第2790地区
共催：千葉市美術館・菱川師宣記念館・館山城八犬伝博物館・鋸山美術館・成田山書道美術館・茂木本家美術館
後援：千葉県、千葉県教育委員会、千葉県商工会議所連合会、千葉県商工会連合会、千葉市、千葉市教育委員会、千葉商工会議所
館山市、館山市教育委員会、館山商工会議所、館山市観光協会、富津市、富津市教育委員会、富津市商工会、富津市観光協会、鋸南町、鋸南町教育委員会、鋸南町商工会、成田市、成田市教育委員会、成田商工会議所、成田市観光協会、野田市、野田市教育委員会、野田商工会議所
協賛：鋸山日本遺産候補地推進協議会、朝日新聞社、NHK千葉支局、千葉日报社、千葉テレビ
協力：Gallery Fellowship、公益財団法人摘水軒記念文化振興財団



八犬伝プロジェクト



国際ロータリー第2790地区と八犬伝プロジェクトの詳細については、こちらからご覧ください

私たちの故郷・千葉に残る「南総里見八犬伝」の物語を通じて残る様々な文化、歴史の遺産、名作にふれ、千葉のルーツを考える、今だからこそ「道徳」を考える機会となるよう事業を展開します。八犬伝プロジェクトと題した展示は、県内6ヶ所の美術館で開催されています。

鋸山美術館では、宮田雅之作「刀勢画・八犬伝」と肉筆画、辻村寿三郎・清水英寿作「新八犬伝」創作人形、江戸期に描かれた犬の肉筆画を展示いたします。

宮田 雅之「刀勢画・八犬伝」



宮田 雅之(みやた まさゆき)

1926年生。東京都出身の切り絵画家。文豪・谷崎潤一郎に見出され、谷崎文学の挿絵画家としてスタート。1枚の紙を1本の刀(とう)で切り出していく「刀勢画」という独創の世界を確立。日本人初の国連公式認定画家に選任された。

辻村 寿三郎・清水 英寿「新八犬伝」創作人形

※清水 英寿は辻村 寿三郎の弟子



辻村 寿三郎(つじむら じゅさぶろう)

1933年生。広島県出身。日本を代表する人形作家・演出家。精巧かつ妖艶な人形美術で知られ、NHK人形劇「新八犬伝」で大きな注目を集めた。舞台美術や歌舞伎・オペラ演出も手掛けた。国内外で高い評価を得ている。

江戸期・犬の肉筆画



長澤蘆雪「狗子図」(部分)



長谷川等意「鷹と洋犬図」双幅



歌川国芳「洋犬図」(部分)



狩野探信「遊狗図」(部分)